

令和6年度使用小学校用教科用図書の採択結果等について

採択地区名	山県教科用図書採択地区
-------	-------------

種 目	発行者	採 択 理 由
国語	光村	<p>本教科用図書では、児童自身の学びへとつなぐ「問いをもとめ」と「目標」を示すとともに、学習指導要領の三つの観点に沿って自己評価できるようにしている。また、第2学年以上の巻頭に「〇年生で学ぶこと」「〇年生で学んだこと」を掲載し、「話す・聞く」「書く」「読む」の3領域ごとに身に付けたい力、学習用語を一覧で示している。第3学年以上では、テーマ議題を具体的に提示し、班やグループ、クラス全体の話し合いの仕方を具体的に提示するなど、話し合い活動の充実を図っている。</p> <p>以上の点が、光村図書の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考えられる。</p>
書写	光村	<p>本教科用図書では、文字の書き方の原理・原則を「考える」→毛筆で書いて「確かめる」→硬筆に「生かす」という学習過程が提示されている。また、友達と話し合う学習過程を設け、対話的な学びを通して学習を深められるような構成となっている。</p> <p>以上の点が、光村図書の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考えられる。</p>
社会	東書	<p>本教科用図書では、自然災害から自分たちの暮らしを守るための学習内容が充実している。単元末の「いかす」活動で、学習した内容と防災行動計画とを関連付けて考えるなど、学習したことを自分の生活に生かす工夫がされている。</p> <p>以上の点が、東京書籍の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考えられる。</p>
地図	帝国	<p>本教科用図書では、調べたことや考えたことを表現する力を育成するために、地図を使ったまとめ方のヒントや手順を示したり、地図の作品の例を掲載したりして、表現する活動の例を示している。また、児童の主体的な学習を促すため、防災マップ作りの手順を示して体験的な学習を例示している。</p> <p>以上の点が、帝国書院の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考えられる。</p>
算数	東書	<p>本教科用図書では、基礎的・基本的な内容をスパイラルに学習することに重点が置かれている。二次元コードを掲載し、計算の仕方を確認できたり、スモールステップで問題を設定したりしている。また、吹き出しを手がかりに、対話により児童が課題を見出したり、単元全体を振り返り、学習を価値付けたり、次の学びを創出したりできるようにしている。</p> <p>以上の点が、東京書籍の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考えられる。</p>
理科	啓林館	<p>本教科用図書では、「問題」と「まとめ」を正対した表現で示している。「見つける」→「調べる」→「まとめる」の3段階の学びのサイクルを繰り返すことで、問題解決の力を育成する流れとなっている。巻頭にはICT活用の特設ページ、巻末にはCBTに対応した問題を掲載し、情報活用能力や読解力の育成ができるようになっている。</p> <p>以上の点が、啓林館の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考えられる。</p>

種 目	発行者	採 択 理 由
生活	東書	<p>本教科用図書では、指導と評価の一体化を目指し、小単元で主に育成を目指す資質・能力を問いとマークで明示している。また、幼児期の教育と円滑に接続するよう、他教科につながる学びを集めた「つながるひろがる」を掲載している。</p> <p>以上の点が、東京書籍の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>
音楽	教芸	<p>本教科用図書では、児童の気づきを引き出す支援として、資質・能力に対応した「考える」「見つける」等のマークを示している。音楽づくりでは、言葉とリズムとを関連させてリズム遊びをし、発展として、他の言葉に置き換える活動を仕組んでいる。</p> <p>以上の点が、教育芸術社の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>
図画工作	開隆堂	<p>本教科用図書では、学習後の振り返りの視点と他教科との具体的な関連が枠付きで明示されている。また、表現と鑑賞との関連を図るために、表現する活動の次ページに鑑賞題材や特設ページ「小さな美術館」が掲載されている。</p> <p>以上の点が、開隆堂の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>
家庭	東書	<p>本教科用図書では、題材を3ステップで構成し、実生活にも役立つ問題解決的な学習を展開している。「家族・家庭生活の課題と実践」に対応した内容を「生活を変えるチャンス！」として具体例を掲載し、児童が学んだことを家庭で実践しやすくしている。</p> <p>以上の点が、東京書籍の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>
保健	東書	<p>本教科用図書では、1単位時間の基本構成は4ステップで示されている。ステップ1では、児童の気づきをもとに問題意識を高めた上で「学習の課題」を提示している。ステップ4には、穴埋め形式で学習の要点をまとめ、振り返るとともに、学習したことを実生活に生かすための問いがある。また、次時の学習内容を予告し、課題意識を持たせるようにしている。</p> <p>以上の点が、東京書籍の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>
英語	東書	<p>本教科用図書では、既習の会話文を使ってやり取りをする「Small Talk」の活動が設定されている。加えて、英語で伝え合う力の育成に向け、目的、場面、状況を伴った言語活動が多く設定されており、教室でも児童が英語を使う機会がもてるように工夫されている。また、単元末の「Enjoy Communication」や3回の「Check Your Steps」で、習得した知識及び技能を活用する活動を設定している。</p> <p>以上の点が、東京書籍の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>
道徳	光村	<p>本教科用図書は、巻頭で、考える視点や話し合いの具体的な例やポイントを示している。また、思考ツールや様々な対話の方法、役割演技の仕方についても示している。さらに、巻末に1時間ごとの振り返りを記録する「学びの記録」を設け、授業で考えたことや学んだこと、自分の学びの変化や生かしたことを記入し、自己の学びの履歴を確認できるようになっている。</p> <p>以上の点が、光村図書の特筆すべき事項であり、指導の在り方、児童の実態等の観点から、本採択地区で使用する教科用図書として適当であると考ええる。</p>